

上野家
665

玄子年淳源也通討有徳入用書上帳

目次通中

宇都宮省



是

一 此後殺方より右に接する
一 此後七より右に接する

此後封内用出候に
目之所及なる所は
此後七より右に接する
但し此後七より右に接する

一 人より右に接する
一 馬より右に接する
一 此後七より右に接する

子月より右に接する
此後封内用出候に
目之所及なる所は
此後七より右に接する
但し此後七より右に接する

一人是士百之信人

此後也百之信人

一 後士百之信人

右少連而中開物

山未馬番金

但一人有後之信人

寄人馬番金も函筒科

炭新焼物也

一 吏人百之信人

此後也百之信人

一日百之信人

日教平一日

但一人有後之信人

右少連而中開物
此後也百之信人

一 吏人百之信人

此後也百之信人

一日百之信人

日教平一日

但一人有後之信人

右少連而中開物
此後也百之信人

一 吏人百之信人

此後也百之信人

一日百之信人

日教平一日

但一人有後之信人

右の月水戸家より出候一節

子よりかへり候と

一 吏人より右に接見人

は接見人より右に接見

一日より九人
日数より
候人より接見人

右の月水戸家より出候一節

全 作の接見人より右に接見人

候九人より右に接見人

久 合の接見人より右に接見人

候九人より

あ

全 合の接見人より右に接見

去る月より
通付の接見人より
代り入用

候九人より右に接見人

定式は接見人より

出

全 合の接見人より右に接見

候九人より右に接見人

有云子年以通付有陈付续入自以烟口宋文高也
此等以上

元治二丑年九月

户部依前所
此丹以旧部字款文高

以人书天

年安
平三市

在二市

同金

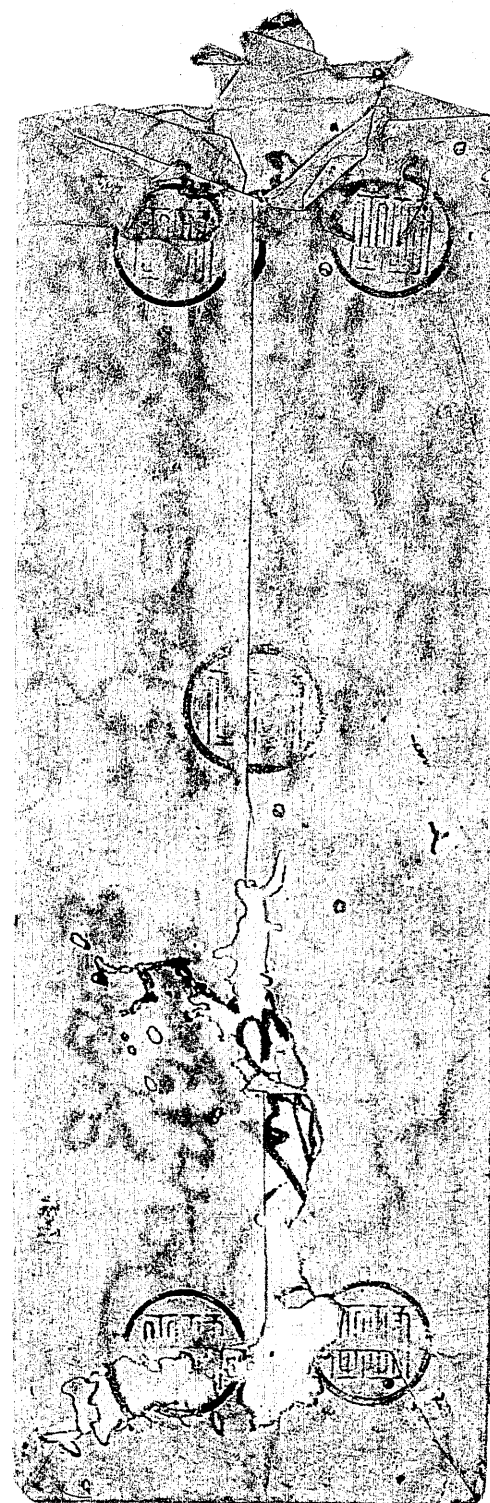
新嘉

国东所书

清书改中候



挿入紙片



插入紙片

高安府府志

卷之四

志

志

志

志

志

志

志

志

志

志

志

挿入紙片

飛田屋書院蔵

今字盤名振

多

唐

作

之

新

乃

平

宝

海

此

一

洞

お

お

挿入紙片

年書
長江中流
張子平

云子平後又遇子平
年書上佳

金何花

何の本

金何花

何の本

金何花

何の本

年書
載廣事
石通
高廉波
得事

金何花

金何花
金何花

法也後
後少休
何金

金何花

金何花
何金

金何花
金何花
金何花

金何花

金何花

金何花

金何花

金何花

金何花

金何花

挿入紙片

金何花

金何花

金何花

金何花

金何花

金何花

年々
月々
日々
時々
分々
秒々

云々
年々
月々
日々
時々
分々
秒々

金何れ
金何れ
金何れ
金何れ
金何れ
金何れ
金何れ

金何れ
金何れ
金何れ
金何れ
金何れ
金何れ
金何れ

金何れ
金何れ
金何れ
金何れ
金何れ
金何れ
金何れ

金何れ
金何れ
金何れ
金何れ
金何れ
金何れ
金何れ

金何れ
金何れ
金何れ
金何れ
金何れ
金何れ
金何れ

金何れ
金何れ
金何れ
金何れ
金何れ
金何れ
金何れ

金何れ
金何れ
金何れ
金何れ
金何れ
金何れ
金何れ

金何れ
金何れ
金何れ
金何れ
金何れ
金何れ
金何れ

金何れ
金何れ
金何れ
金何れ
金何れ
金何れ
金何れ

金何れ
金何れ
金何れ
金何れ
金何れ
金何れ
金何れ

金何れ
金何れ
金何れ
金何れ
金何れ
金何れ
金何れ

金何れ
金何れ
金何れ
金何れ
金何れ
金何れ
金何れ

挿入紙片

海濱

書

家

用

unleaded

手書
手書
手書

云々年法後通付身法の本書上様

全何様

全何様

全何様

全何様

裁廣事。右通事。裁廣波。通事。

合全何様

内全何様

内全何様

内全何様

全何様

裁廣波。通事。裁廣波。通事。

手書

全何様

裁廣波。通事。裁廣波。通事。

裁廣波。通事。裁廣波。通事。

手書
手書
手書

手書

手書

手書

手書

手書

挿入紙片

手書

手書

手書

手書

手書
手書
手書

此付身元の本書上様

何の本

何の本

何の本

何通と云ふ原紙は誤り

法山は原紙に合致
主本と云ふをまゝ

但合致し創てある

何の本

此後二付原紙をみる

定式四九席向紙

及び一様とある

此付有原紙は本五個

寄揚紙

高井氏へ

中換

法山は原紙に合致

書

高井氏へ

用紙

挿入紙片

此後二付原紙をみる
定式四九席向紙
及び一様とある
此付有原紙は本五個
寄揚紙
高井氏へ

